



株式会社リフォまる SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 古川 亮一

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能な社会実現のため環境に配慮したリフォーム会社を目指す

- ・環境に配慮した材料や低炭素の素材を選んだりリフォームの提案を行って参ります。
また、このような提案営業による受注件数増加も目指します。
- ・具体的には、耐震性や断熱性の高い施工で建物の寿命を延ばすため、また、災害に強い施工にするため、長期的視点に立ったリフォーム提案ができるよう社員のスキルを磨いていきます。
- ・廃棄物の少ない工法を採用していくことに加え、建材の再利用を検討していきます。



【指標】

2023年 環境に配慮したリフォームの提案割合 約30%/年 ⇒ 2030年 100%/年 (+70%)
 2023年 環境に配慮したリフォームの受注件数 10件/年 ⇒ 2030年 20件/年 (+10件)

従業員がやりがいを持って働くことができ、スキルアップできる職場

- ・業務の効率化や生産性向上によって利益を拡大させ、従業員の給与をUPLしていくほか、休暇を取りやすい環境にして有給休暇取得率を向上させます。
- ・成果、スキル、勤務態度を評価に反映できる仕組みづくりや、正當に評価されていると感じられる制度の導入を検討していきます。
- ・また、会社の方向性と従業員のキャリアプランにズレが生じないように従業員を育成（資格取得や研修派遣）していきます。
- ・従業員の健康の維持増進に努めるほか、現場の安全対策を徹底して事故やケガを防いでいきます。



【指標】

2023年 有給休暇の平均取得日数 5.5日 ⇒ 2030年 12日 (+6.5日)

女性や地域人材を積極採用し、ダイバーシティ経営を推進する

- ・誰もが安心して働ける制度や職場環境をつくり、女性の意見を積極的に取り入れるとともに、女性の活躍を推進していきます。
- ・そのため、女性技術職を積極採用していくほか、女性リーダーや管理職を計画的に育成していきます。
- ・また、今後も地元人材を積極的に採用していきます。
- ・SDGsの観点からも地域の協力事業者の数を増やしていき、連携して地域の課題解決に貢献します。



【指標】

2023年 女性管理職/女性従業員の人数 0名/2名 ⇒ 2030年 2名/4名 (+2名/+2名)
 2023年 地元人材の採用数 8名 ⇒ 2030年 13名 (+5名)
 2023年 地域の同業者パートナーの数 15社 ⇒ 2030年 40社 (+25社)

事業の環境負荷を低減していきます

- ・環境に配慮した社用車への入れ替えを進めていきます。
- ・社内のペーパーレス化（電子化、業務のタブレット化、他）を進めていきます。



【指標】

2023年 環境配慮型車両への入れ替え台数 2台 ⇒ 2030年 4台 (+2台)
 2023年 コピー用紙の使用枚数 6,000枚 ⇒ 2030年 3,900枚 (▲35%)